



TITLE:

19.類推,帰納の概念を導入したスクリプトの利用と再構成(大阪大学工学部応用物理学教室,修士論文題目・アブストラクト(1987年度)その2)

AUTHOR(S):

宮本, 匡隆

CITATION:

宮本, 匡隆. 19.類推,帰納の概念を導入したスクリプトの利用と再構成(大阪大学工学部応用物理学教室,修士論文題目・アブストラクト(1987年度)その2). 物性研究 1988, 50(6): 1089-1089

ISSUE DATE:

1988-09-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/93329>

RIGHT:

18. EVLIS マシンの動的な並列処理制御に関する研究

三 野 雅 仁

並列リスト処理マシン—EVLIS マシン—上では, Lisp の高速処理を目的とする Parallel-Lisp のコンパイラが, すでに稼働している。

本論文は, コンパイル・オブジェクトの実行処理において, より一層の高速化をはかるために, システム内の並列処理のための各種資源の状況を, 実行中に測定・利用して並列処理の制御を行なう, 動的な並列処理制御を提案し, その方法と実現結果について述べる。

19. 類推, 帰納の概念を導入したスクリプトの利用と再構成

宮 本 匡 隆

本論文は, 類推, 帰納を導入したスクリプトの利用方法について述べたものである。スクリプトは典型的な出来事を並べたもので, 新たな出来事を予測, 理解するために利用される。しかし, 全ての場面毎にスクリプトを準備することは不可能である。これを避けるために, 新たな場面に対し類似した場面のスクリプトを利用する手法, および利用したスクリプトを再構成し, 利用する手法を開発した。また, 応用例としてプログラム中の処理群をスクリプトと見なしたプログラム合成を示す。

20. 抽象データ型に基づくテスト容易性を取り 入れたプログラム開発とテスト支援ツール

山 田 真 一

信頼性の高いプログラムを得るために, 本研究では, 抽象データ型 (ADT) に基づいたプロ